

当院の新型コロナウイルス感染について

—お詫びとお知らせ—

新型コロナウイルス感染対策には面会制限を行うなど万全を期してきたつもりですが、2月下旬、入院患者様に新型コロナ陽性者が出てしまいました。

ご家族、関係者の皆様にはご迷惑とご心配をおかけしてしまいましたことを深くお詫び申し上げます。

経過をご説明いたします。

当院では2月より、新規入院患者様には新型コロナウイルス抗原検査とPCR検査の二つを受けて頂く手配を整えておりましたが、抗原検査が15分で結果が出るのに対し、PCR検査は時間がかかり、翌日に結果がでることは検査の特性上仕方がないことと受け止め、少なくとも抗原検査が陰性であることを確認しての入院としておりました。

2月24日（木）に他院から転院してきた患者様に対し、新型コロナウイルス抗原検査とPCR検査を行いました。抗原検査が陰性であったため一般病棟への入院を許可しておりました。

ところが翌日2月25日（金）に届いたPCR結果は陽性であったため、4人部屋の同室の患者様3人に検査を追加したところ、1人から陽性が確認されました。（他の2人は陰性）

この陽性者2人はすぐさま隔離する措置をとり、陰性の2人は濃厚接触者としてその後の追加検査を受けて頂くこととしております。

2月25日には一般病棟勤務者（医師・看護師・その他）に抗原検査を実施し、2月27日時点で陽性者は確認されておられません。

大崎保健所の指導なども踏まえ2月27日（日）からの新規入院は停止し、この時点での抗原検査陰性で症状のない同病棟入院患者様に関し、帰宅が可能な方は退院とさせて頂いております。

陽性患者様と濃厚に接触した病院スタッフに関しては自宅待機として、出勤可能な人員を配置し病棟機能の維持に努めております。

入院患者様には不自由な入院生活を強いてしまいましたことお詫び申し上げます。

なお、外来診療に関しましては、現時点では通常通りの診療を継続して行って参りますが、電話診療等をご希望する患者様には、可能な範囲で対応させて頂きます。

救急業務に関しましては、軽症にて日帰りの診療が可能な症例は引き続き対応させて頂くつもりですが、入院を要するような比較的症状の重い患者様に関しては、ご遠慮頂くこともございます。

日帰り手術に関しましては、病棟へのかかわりがないことから、ご希望が強い場合は対応するつもりで準備をしておりますが、待機が可能である患者様には、しばらくお待ち頂くことを前提に対応させていただきます。

また、隣接する加美老人保健施設は通常通り開設したままとします。

皆様方には、ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和4年2月28日

公立加美病院

院長 今野文博